

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を共同研究機関より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】鼻、副鼻腔癌（上顎、篩骨、鼻腔癌）における予後因子の探索研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 准教授 小野 剛治
試料・診療情報等の提供先：小野剛治

【研究分担者】

・久留米大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授 梅野 博仁 他別紙参照

【共同研究機関・研究責任者】

・別紙参照

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：1997年1月から2020年12月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学耳鼻咽喉科、麻生飯塚病院 耳鼻咽喉科、聖マリア病院 耳鼻咽喉科、八女公立病院耳鼻咽喉科、および大牟田市立病院耳鼻咽喉科
- 3) 対象疾患名：鼻腔癌、副鼻腔（篩骨洞、上顎洞）癌と診断された方

【試料・診療情報等の項目】

試料：治療前に診断のために採取した生検余剰組織

診療情報等：病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、CT画像

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

本研究では鼻、副鼻腔癌（上顎、篩骨、鼻腔癌）症例の過去の診療録から患者背景、腫瘍の進展範囲、生存記録をもとに手術に放射線を組み合わせた治療あるいは動注化学放射線治療（化学放射線治療）を行った症例の治療成績を調査します。また治療前の生検組織を用いて HPV 感染の有無、および EGFR 遺伝子コピー数増加の有無を調査する。さらに腫瘍免疫微小環境に重要な T 細胞、B 細胞、Regulatory T 細胞、MDSC（骨髄由来マクロファージ）、免疫チェックポイント分子である PD-L1、シスプラチン耐性に関与する CMTM6、癌幹細胞マーカーである CD44、および CD20 の免疫組織化学を行い、また化学放射線に対する感受性、および予後因子を明らかにします。

【研究（利用）期間】久留米大学倫理委員会承認後から 2024 年 12 月 31 日まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67
久留米大学耳鼻咽喉科、頭頸部外科学部門 小野剛治
TEL: 0942-31-7575 FAX: 0942-37-1200
E-mail: ono123@med.kurume-u.ac.jp

研究番号 21024

【研究分担者】(続き)

久留米大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 助教 佐藤公宣
久留米大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 助教 栗田 卓
久留米大学病院病理部 主任 河原 明彦

【研究分担施設・研究責任者】(続き)

麻生飯塚病院 耳鼻咽喉科 佐藤 文彦、平木 陽
八女公立病院 耳鼻咽喉科 大淵彰之
聖マリア病院 耳鼻咽喉科 永田圭
大牟田市立病院 耳鼻咽喉科 温 光太郎